

# 19年の所管事務調査が終了

## 先進地視察でまちづくり学ぶ

議会には、総務、教育民生、産業建設の3常任委員会があり、毎年町の事務・調査（所管事務調査）を実施し提言活動を行っています。このほど19年の調査が終了しましたので、ここでは先進地に向いての町外調査の概要についてお伝えします。



財政の現状と運営、医療と健康について説明を受ける総務常任委員と教育民生常任委員（山形県河北町）

### 総務

## 財政運営と行政改革推進を調査

総務常任委員会は「財政の現状と運営」と「行政改革の推進」について、調査を行いました。

「財政の現状と運営」について

河北町の一般会計の状況は、本年度の見込みを含め、実質単年度収支が3年連続で1億円を超える赤字で、同年度には1億6000万円程度の財政調整基金の充当もあり、この事態を重く受け止め、健全財政を堅持するための一層の努力をしたいと思います。

朝日町も平成18年度は実質単年度収支の赤字が1億円を超え、税収入が少なく約50%の地方交付税に依存する町は「三位一体の改革」などの国の方針に左右され、厳しい財政状況の中で、地方債の縮減など健全財政に向けて努力する強い姿勢を感じました。

「行政改革の推進」について

河北町では、毎年職員を採用することの基本方針を継続し、各年代の均衡と定数適正化を進めています。住民協働の推進では、事

### 感想

山形県の同郡の町間で、面積の大小や平地の割合、過疎と都市周辺部などの条件による地域格差の縮図を見たような気がしました。かといって河北町が必ずしも磐石の財政状況とも思われず、いろいろな面で対照的な両町から、現在わが町が抱える課題への取り組み方について多くのことを学んだ研修でした。

### 教育民生

## 医療と健康の取り組みを調査

教育民生常任委員会は、「町民の医療と健康」「学校給食」をテーマに調査を行いました。

朝日町は、18年度から調理業務と運搬業務を民間に委託しているとのこと。

河北町の県立河北病院では、開業医が平日午後7時から10時まで救急診療に協力することにより、宿直医の負担が減り、救急患者への診療が充実しているという事です。学校給食センターについては、幼稚園2園（おかず給食）、小学校6校（完全給食）、中学校1校（補食給食）に給食を提供し

朝日町の町立朝日病院では、医師確保のため大病院では経験できない研修プログラムを用意し、積極的に研修医を受け入れています。地域医療の大切さ、素晴らしさを感じてもらい、将来ひとりでも多くの医師に勤務してもらえよう努力しているとのこと。給食については、小学校4校と分校1校で完全給食、中学